

子犬を飼うことを決め、家にやってきたら、わくわくしてすぐにお出かけをしたくなるかもしれませんが、まずはのんびり過ごしましょう。生活環境の変化から体調を崩すことがあるので、睡眠時間を十分に取らせ、新しい環境に慣れさせてください。

1週間ほどしたら、健康診断のために動物病院へ行くことをお勧めします。

子犬は車に酔うことが多いので、食事直後に連れてくるのは避けたほうが無難です。検査に尿が必要な場合、ペットシートにしみこんだ尿ではなく、紙コップなどで採尿したうえで、密閉できる容器に入れて持参してください。

病院の受付では、生年月日や接種したワクチンの種類な



⑫

## 動物病院デビュー

どをお尋ねします。この時、受付カウンターに犬を乗せないでください。受付の人に、おしっこをかけてしまう場合があるためです。

待合室では、飼い主同士で情報交換などをすると楽しいですよ。犬同士のけんかを心配される方も多いようですが、犬も病院の雰囲気緊張しており、けんかの余裕はないようです。

診察室では、獣医師が自宅での様子や食事の内容、排便や排尿の回数などを尋ねます。あらかじめ、記録しておくといいですね。

最初の健康診断では、先天

的疾患の有無や、心臓、頭部、股関節などの異常、寄生虫はいないかなどを調べます。結果を見ながら、今後の飼育のアドバイスや、必要な場合は治療や予防法についても説明します。

初めて動物病院を受診したペットが、その時間を楽しめたのか、緊張したのか、観察するのも面白いものです。家とは違った一面が発見できるかもしれませんよ。

(チームホープ 兵庫ペット医療センター院長

有里正夫)